

実施概要

【実施時期】 R4.8.20～ R4.8.22

【実施期間】 2泊3日

【参加人数】 6人

【実施場所】 佐原町並み交流館等

【主な活動内容】

地域おこし協力隊に関心がある大学生および大学院生を対象として、農業と観光という2軸から香取市の魅力を体感することができるツアーとワークショップを実施。

実施に至った経緯・事務の流れなど

- ・地域おこし協力隊募集におけるミスマッチや応募人数の不足、および行政としての若年層の就業人口の減少という課題を解決すべく、学生を対象としたおためし地域おこし協力隊ツアーを行った。
- ・地域おこし協力隊の隊員が企画書を作成し、香取市企画政策課と調整。企画が固まり次第関係各者と調整。

実施による効果・メリット

- ・次世代の地域おこし協力隊の発掘。
→地域おこしの募集では出会えなかった若年層の候補者の囲い込みを行うことができた。
- ・ミスマッチの解消
→数日のプログラムを通して応募者の人となりや能力等を見ることで、地域おこしを受け入れる側とのミスマッチを削減することにつながった。

問合せ先

【担当課の連絡先】

(所属) 香取市企画政策課

(メールアドレス) seisaku@city.katori.lg.jp

(電話番号) 0478-50-1206

【プログラムの案内など】

https://www.city.katori.lg.jp/government/plan_policy/tiikiokosi/otameshi_chiiki.html

プログラムの内容

● 1日目：オリエンテーションと農家ツアー

本ツアーの目的と3日間の流れを伝達。

共通認識を持ってもらったうえで農家ツアーを実施。

家族経営や農業生産法人といった様々な規模の生産者を見てもらい意見交換をすることで、それぞれの課題や強みを理解してもらうことを目指した。



● 2日目：佐原の町並み散策

香取市のもう一つの魅力である観光という視点から、佐原の町並みの形成に関する歴史や周辺の観光資源を散策。東京から好立地に位置する観光地としての特徴を伝達。



● 3日目：基調講演およびプレゼンテーション

香取市を代表する経営者を招致し講演。市内におけるビジネスの成功事例をインプット。

その後「あなたが地域おこし協力隊になったら何をしたいか。」というテーマで参加者によるプレゼンテーションを実施。

